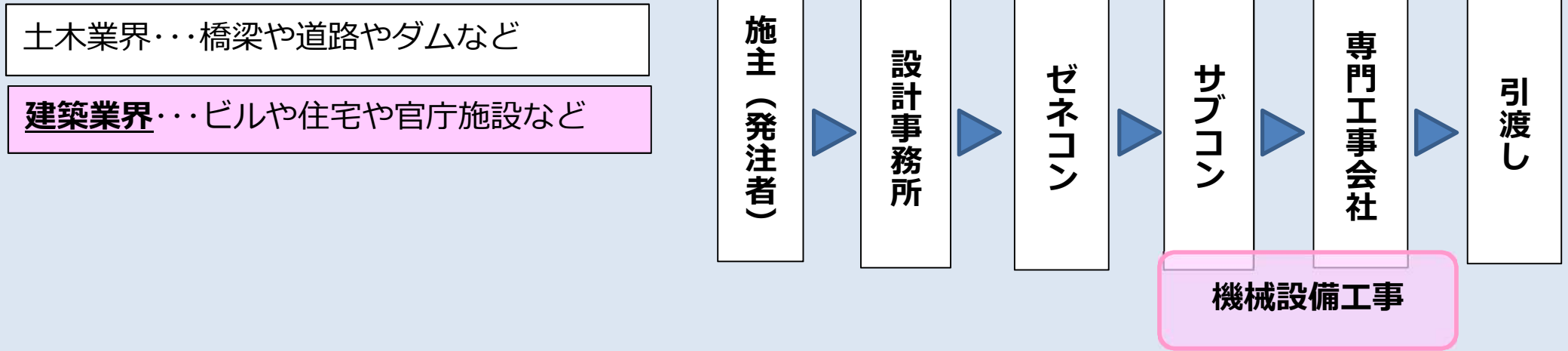


1. 建築業界と機械設備工事

建築業界における業務の流れ



ゼネコン・・・工事現場全体の統括・工事管理を行う総合建設会社。

サブコン・・・ゼネコンの下請けなどとして、特定の専門工事（機械設備や電気設備など）の統括・工事管理を行う。

専門工事会社・・・特化した技能（鉄筋工事、内装工事、電気工事や機械の設置工事など）により工事を行う。

**建築業界は、建物の設計・施工管理・専門工事のスペシャリストの集合体。
生活の基盤づくり・生活を豊かにする・生活を守る施設をつくり上げる「大きな使命」を担う業界です。**

2. 機械設備工事について

建築工事における機械設備に特化した専門工事

- 給排水衛生設備工事…建物内に必要な水の供給と排水を行うための器具や配管設備
- 空気調和・換気設備工事…建物内で快適に過ごすために必要な冷暖房、換気等の設備
- ガス設備工事…瞬間湯沸し器や台所流し上のガスコック等、ガスを供給するための設備
- 自動制御設備工事…建物の空調機械の運転調整などの管理を簡単にするための監視・制御機器設備
- 消火設備工事…火災時の消火に必要な水等を供給するための設備

給排水



ガス



空調



消火

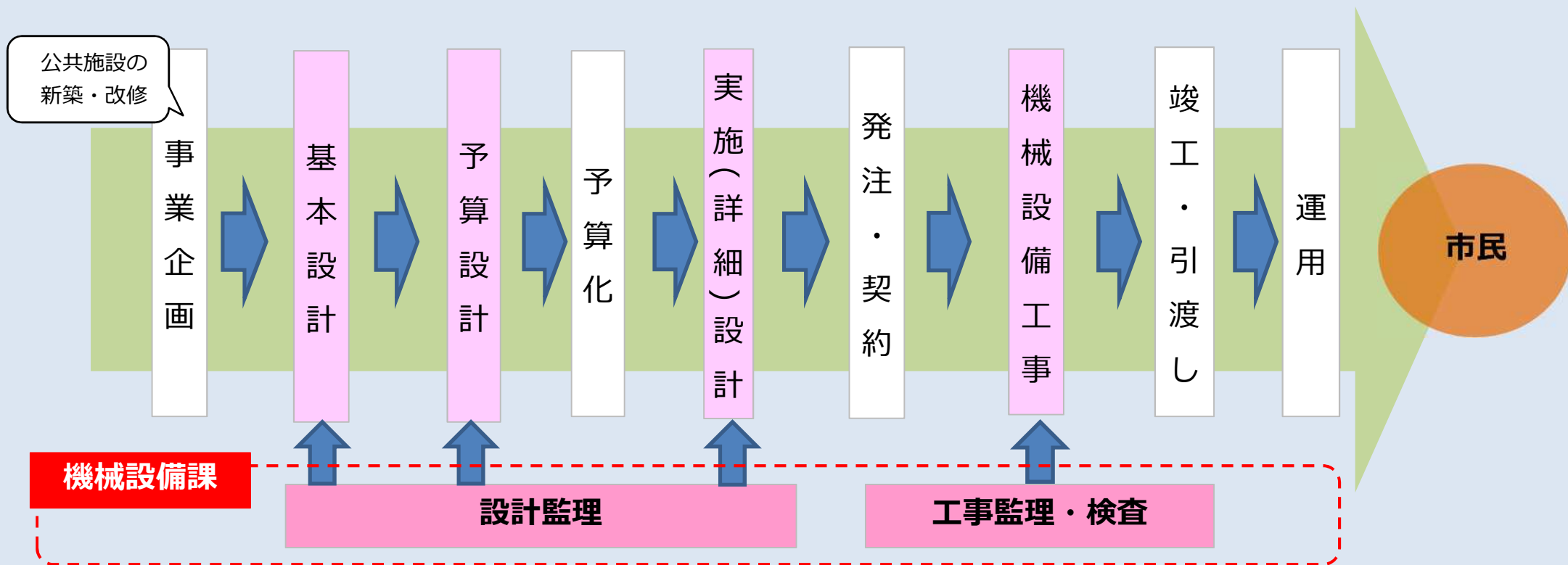


監視・制御



建物の使用者が快適かつ安全に過ごすために必要不可欠な設備を設置するものです。

3. 機械設備課の業務について



機械設備に関わる設計業務および発注工事の監理・検査業務を通して、
公有財産となる建築機械設備のコスト・品質の適正化に努めています。